

# 光市医師会報

昭和56年11月発行

No. 110



光市医師会体育大会

バレーボール

光市医師会

## 医師会月間行事

### ◎定例理事会

10月6日(火) 7・30PM

光市医師会館

### ○報告事項

1. 日本医師会通達による未設置郡市医師会のファクシミリ設置促進について
2. 日本医師会よりの通達による国保保険者への厚生省指導について  
日医より各郡市医師会ごとに保健センター 或いは保健婦等の活動に関する調査報告 大野会長より調査報告処理と当市の実情報告あり
3. 日本医師会よりの依頼による会史編集資料の収集について  
大野会長処理報告 9月21日発送
4. 医療経済実態調査の協力について  
亀田先生と富恵先生担当
5. 百日咳等の予防接種について(県医会長、県衛生部よりの通達)  
新ワクチンに切り換え 普及をはかる実施規則の一部改正
6. 昭和56年度インフルエンザ予防対策について(県医会長、県衛生部よりの通達)  
休講(園)等措置手段規準の一部変更(10~20%欠席者があった場合等)
7. 第2四半期執行状況
8. 新規会員の研修、保険集団指導  
該当者なし

9. 県医通達による昭和57年度学校保険関係予算編成資料について

10. 光市三師会の会合申し入れについて

11. トラヘルパーの申込み状況について

### ◎協議事項

1. 永年勤続表彰式 医師会体育大会について

2. 養護教員研修会、学校保健講演会開催について

いずれも2月中旬の予定 講師は交渉中

3. 9月度例会について

イ. トラヘルパーの操作技術について

ロ. 症例報告について

ハ. 麻薬使用の報告の件

### ◎麻薬管理者届出書及び免許申請書の出張受付

10月20日 7・00PM

光市医師会館

徳山保健所薬務課担当官2名来訪 麻薬に関する説明と、麻薬管理者届出書並びに免許申請書の受付を行った。

※10月27日(火) 7・30PM

学術研修会

於医師会館

(1)トラヘルパーの使用法について

講師 富恵先生

プライマリーケアの救急処置の一環として、気管切開に代る喉頭穿刺針  
トラヘルパーの使用法について解剖的見地に立って刺入手技について詳細な説明があった。

(2)麻疹脳炎の症例について

演者 富恵先生

麻疹の治療中、発病した、けいれん発作の瀬発する5才児の麻疹脳炎患者の治療経験について、特にけいれん発作の治療に難渋したが、治癒せしめた貴重な症例経験について発表された。

追加講演者 横山先生

(市立病院小児科部長)

各種疾病の発疹発現所見、異型麻疹、麻疹脳炎、亜急性硬化性全脳炎等について詳細な講演があった。殊に脳浮腫及びけいれん発作の治療について極めて有益な講演をいただいた。

※月例会 午後9時15分

○報告事項

(1)第91回定例代議員会報告

(イ)昭和56年度上半期事業報告

(ロ)昭和55年度山口県医師会決算

イ)参与の委嘱

ニ)質疑事項について

①6月実施の診療報酬改正の問題点と今後の再改訂要望について

②支払基金よりの通知について

ホ)緊急動議決議について

ハ)診療録様式の改正について

(2)国保保険者への厚生省指導について  
(日本医師会より郡市医師へ通達)

(3)インシュリン製剤に関する患者用注意文書について

(4)急性出血性結膜炎(アポロ病)について

## 56年度バレーボール大会開催

10月25日 山大附属小学校体育館において 会員11名 職員108名 家族や葉問屋さんあわせて総勢185名の参加を得て挙行された。

○大野医師会長挨拶

本日は屋内での競技ではございますが、昨日とはうってかわって、この秋晴れの中で、本大会を開くことが出来ました事を心から喜んでおります。本日の大会はバレーボールと云う事ではありますが、光医師会の趣旨は勝敗をきめることがその目的ではなくその目的は各医療機関がなかなかこのように一同に集る機会がありませんので、各医療機関の全員集合と云うことで、みなさまと共に、懇親をかねまして、きょうはひとつ おおいに身体を動かし、健康増進と明

日からの仕事のエネルギーをたくわえていただきたいと思います。

どうかきょう一日を楽しく、ゆかいに、元気よく過して下さい。



○戦績

例年の如く東西それぞれ4チームに分かれ熱戦が繰りひろげられた。

優勝 近藤・高島チーム

- 準優勝 中村眼・大野・光中央チーム  
 3位 富恵・田村チーム  
 4位 竹中・守友チーム  
 5位 梅田チーム  
 市川・松村チーム  
 6位 亀田・高橋チーム  
 田尻・渡辺・牛島チーム

長身の前衛アタッカー??近藤先生を中心  
 に若い女子中学生の活躍にて見事優勝

○永年勤続表彰式

引き続き下記の方々に対して永年勤続表  
 彰が行なわれた。

- 3年 9名  
 大方幸枝 (近藤整形外科)  
 政森雪枝 (竹中医院)  
 山本リエ子 (富恵外科)  
 宇都宮久恵 (田尻医院)  
 柳本真砂野 (高橋内科)  
 梅本サキ (亀田外科)  
 西村美智子 (亀田外科)  
 中原律子 (前田耳鼻科)  
 中田弘子 (光中央病院)

- 5年 10名  
 弘津静子 (近藤整形外科)  
 降重明美 (近藤整形外科)  
 有働貴美子 (松村医院)  
 河野洋子 (富恵外科)  
 平田早苗 (富恵外科)  
 福島梅子 (富恵外科)  
 岩崎洋子 (高島医院)  
 山本玲子 (渡辺外科)  
 岡 良子 (亀田外科)  
 有井幸子 (守友医院)

- 10年 4名

- 小川須美子 (高島医院)  
 足達具世 (渡辺外科)  
 重見佳代子 (福本医院)  
 高橋モトエ (光中央病院)

- 25年 沖本春子 (松村医院)

- 35年 橘フミエ (前田耳鼻科)

準備万端を整え 又当日の進行係をお世  
 話下さいました梅田先生、近藤先生、審判  
 をお願いしました薬問屋の皆さん 大変御  
 苦労さまでした。

最後に 協賛いただきました薬品メーカ  
 ーを記し感謝の意を表します。

武田薬品、第一製薬、エーザイ、吉富製  
 薬、持田製薬、科研化学、協和醗酵、中外  
 製薬、鳥居薬品、日本化薬、明治製薬、グ  
 レラン製薬、台糖ファイザー、日本ロッシ  
 ュ、扶桑薬品、フナイ薬品、日本アボット、  
 昭和薬品化工、ワカモト製薬、トーコー薬  
 品の各社 (担当理事 守友雅彦)

あとがき

そのの壁面に拡がっている蔦が 青い葉  
 をつけはじめたのがつい先日だったように  
 感じますが、二三日のうちに全体がすっか  
 り赤くなってしまいました。なんと日月の  
 たつのが早いことか、毎日同じようなこと  
 を繰り返しているのにとまどいを感じます。

(伊藤)

発行所	光市医師会
	TEL 0833 72-2234
発行者	大野宗二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社